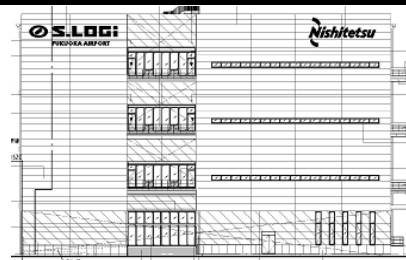


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	エスロジ福岡空港 新築工事	階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市博多区東那珂二丁目	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	140 人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2022年6月30日
敷地面積	5,576 m ²	作成者	清水建設㈱
建築面積	3,011 m ²	確認日	2022年7月1日
延床面積	11,546 m ²	確認者	清水建設㈱



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> 資源マテリアル性に配慮し、環境負荷削減に取り組んでいる 再生利用が可能な資材を多く採用し環境に配慮/更新・維持管理に優れた建物の計画 		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> 内装材全てにF☆☆☆☆を採用し、空気質環境に配慮 化学汚染物質による空気質汚染を回避する対策がとられている 	<ul style="list-style-type: none"> 給排水配管に長寿命材を採用 省水型便器採用 	特になし
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> 高効率設備の採用等により、省エネルギー性に配慮。 	<ul style="list-style-type: none"> 水栓器具の過半に節水仕様を採用 グリーン購入法における「特定調達品目」の採用や、解体時の分別が容易な工法の採用により非再生性資源の使用削減に努めた 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車駐輪施設を十分に確保し、交通負荷抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される